# 扇小だより

考える子　思いやりのある子　強い子

令和８年度第　３０号
52年目　　１１月９日 児童数672名
「信」から創る　　入 間 市 立 扇 小 学 校


# 集団のルールを守る子を育てる

学校長　村越　新



LEVER でもお伝えしましたが、１０月末に複数、子供に関する情報を地域から頂きました。下校中の行動、公共施設の使い方などを心配する声です。これらの声を職員でも共有し、再度社会に迷惑をかける行動をとらないように、指導したところです。

そして、校内のルールを見直し、まずは持ち場のルールを徹底しようと確認しました。令和８年度「**扇小学校２８の約束**」のうち、以下の１１こを、１１月は確実なものにしていきます。

**【授業】**
1. 机の上や周りを整理し、きれいな机、教室で授業をする。
2. 忘れ物があった場合には、授業の前に先生に伝える。
3. 先生や友達の話を最後まで聞く。
4. 学習で使ったものは、元の場所に戻して整理する。
5. タブレットは、授業をする先生の指示で使う。

**【掃除】**
1. 時間いっぱい、しゃべらずに掃除する。
2. 「シンデレラぶき」で、きれいにぞうきんがけをする。

**【休み時間】**
1. 廊下は右側を静かに歩く（授業の教室移動はクラスごとに並ぶ）
2. 次の授業の準備をしてから休み時間にする。
3. 校庭のコンクリートの場所では遊ばない。
4. 先生の許可なく、ほかの教室に入らない。



集団で生活したり、社会で活動したりする際には、そこにルールがあります。そのルールは、活動する人全員が快適に動くためのもののはずです。また、子供を対象にしたルールは、今と将来を幸せにしてくれる内容になっています。

せっかくの機会ですので、ご家庭でのルール（メディア、手伝い、行動範囲など）を再度お子さんに確認していただけると、ありがたいです。

# 学習の習慣化

10月28日（水）の校長会議にて、学習を習慣化する方法について、教育長より講話がありましたので、紹介します。（資料は、入間市HP「家庭教育応援通信」の引用）



## ○なぜ勉強が大事なのか○

・勉強するときは目標を立てて、効率的に努力する。それは、勉強することで、どうやって目標を達成すればいいか、その過程を学んでいる（**宮脇咲良**）
・努力は大切というが、努力の方向性がもっと大切。自分が身座したいところがあって、そこに向けて努力する人は能力を磨くことができる。何かをしてもらうことになれた人は、金を使うだけになる（**植松努**）
→勉強は将来に向けての努力を学ぶ場
　子供が未来に希望を持っていることが大事
　大人も未来のために頑張るのだから、子供も未来を信じてがんばりなさいと言えることが大事

## ○子は子、ひとりの人間○

・親が自分と子供を分けて考えていることも大事
・子の幸せは、本人がアイデンティティを確立し、人生を自ら選択努力する中でやってくる

## ○勉強を習慣に○

・子供が勉強するようになるには、「習慣化」が大事
・習慣化に大事なことの例
　〝考えて言葉をかける〟　〝時間に始め、時間に終わる〟　〝誘惑を遠ざける〟
　〝ほめ方と時期を守る〟　〝可視化する〟
・やる気や行動を生む環境
　時間になったら必ず勉強する場に身を置く
　時間を決める→決めた時間に机に向かう→例外を作らない→時間になったらやめる
　　これを3週間続けると習慣になる
・勉強中は
　〝スマホを持たせない〟
　〝ながら勉強をさせない〟
　　例　ガム噛みながら、テレビ見ながら、音楽聴きながら、話（チャット）しながら

## ○予習・復習○

・暗記しても、寝るまでの間にスマホなどを見ると、定着しにくい
・勉強したらすぐ寝るのがポイント
・**予習**は、教科書にさっと目を通すくらいで良い　→　授業の内容が分かりやすくなる